

令和8（2026）年度 ESDティーチャー・フォローアップ研修会開催要項

1. 目的

学習指導要領が全面実施されたことに伴い、現職教員にとって、ESD を適切に計画し実施する力量の形成は、ますます必要性が高まっている。平成 28 年度より展開する ESD ティーチャープログラムにおいて、ESD ティーチャーに認証された現職教員が全国で 750 名を超えた。そこで、全国で ESD に取り組んでいる ESD ティーチャー・マスター・スペシャリストを対象に、そのフォローアップとしてオンラインによる研修会を実施することで、参加教員の ESD の更なる理解促進と、参加教員相互のネットワークの形成を目的に、本研修会を開催する。

2. 主催 奈良教育大学 ESD・SDGs センター・近畿 ESD コンソーシアム

3. 対象 ESD ティーチャー・マスター・スペシャリスト

4. 内容 Zoom を用いたオンライン研修・交流

- ・ ESD や SDGs の理解促進を目的とした研修
- ・ 参加教員による実践事例の相互検討
- ・ 参加教員作成の ESD 学習指導案や単元構想案の相互検討

5. 方法

- ・ 原則として 1 回／2 カ月（計 5 回）。Zoom を用いたオンライン研修・交流会
- ・ 全国の ESD ティーチャーに毎回、開催通知、URL をメール送付し、参加を呼び掛ける。
- ・ 各回 1～2 名の実践について相互検討を行う。
（緊急に単元構想案や学習指導案の検討を行う場合もあり）

6. 担当者（企画・運営） 大西・中澤・河野：現職教員の経験を有する大学教員

7. 開催日時（いずれも時間は、19 時～20 時 30 分）

- ① 5 月 26 日（火）
- ② 7 月 21 日（火）
- ③ 9 月 29 日（火）
- ④ 11 月 24 日（火）
- ⑤ 1 月 26 日（火）

8. 期待する効果

- ・ ESD ティーチャーの ESD 実践力の向上及び ESD の質的向上を図る。
- ・ 全国の ESD ティーチャーの取り組みを把握し、成果発表会・実践交流会につなげる。
- ・ 全国の ESD ティーチャー、ならびに各地の ESD 研究会のネットワークの形成を進める。